



## 平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年2月8日

上場会社名 ロックペイント株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4621 URL http://www.rockpaint.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内海 東吾  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 市川 智 TEL 06-6473-1551  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績（平成30年4月1日～平成30年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	18,388	△1.7	1,082	△28.2	1,332	△26.5	935	△40.0
30年3月期第3四半期	18,697	1.4	1,508	△3.6	1,813	△7.3	1,559	16.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 667百万円 (△67.3%) 30年3月期第3四半期 2,043百万円 (18.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	48.69	—
30年3月期第3四半期	81.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	44,082	36,600	83.0	1,904.17
30年3月期	44,184	36,269	82.1	1,886.97

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 36,595百万円 30年3月期 36,264百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	7.50	—	10.00	17.50
31年3月期	—	7.50	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	2.4	1,750	2.2	1,900	△3.6	1,300	△17.0	67.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	22,000,000株	30年3月期	22,000,000株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	2,781,392株	30年3月期	2,781,392株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	19,218,608株	30年3月期3Q	19,220,586株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかに回復を続けました。海外経済については、貿易摩擦の激化に伴う世界経済への影響が懸念されており、依然として不確実性が大きい状態です。

この様な状況のもとで、当社グループは、市場ニーズに応じた新製品開発上市や新規需要の開拓に努めるとともにグローバル展開を推進し、また、製造経費の削減等の効率化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高183億88百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益10億82百万円（前年同期比28.2%減）、経常利益13億32百万円（前年同期比26.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億35百万円（前年同期比40.0%減）となりました。

当社グループは、塗料等製造販売の単一セグメントであるため、製品分野別の業績は次の通りであります。

#### ①車両用塗料分野

環境対応と生産性向上の両立に有効な高性能ベースコートと環境配慮型クリヤー及び水性シリーズ「ネオウォーターベース」の拡販により、自動車補修用塗料市場でのシェア拡大に注力するとともに、大型車両や産業機械等に適した環境配慮型2液アクリルポリウレタン塗料の拡販に努め、売上高は前年同期を上回りました。

#### ②建築用塗料分野

改修・リニューアル市場に重点を置き、ご好評をいただいております水性シリコン樹脂系塗料「ハイパービルロックセラ」や「ユメロック」シリーズに加え、超高耐候性フッ素樹脂塗料「サンフロン」シリーズ、意匠性サイディングボード用塗料等の拡販に努めた結果、高付加価値製品を中心とした製品群は好調に推移しましたが、個人消費が低迷し、市況の冷え込みが依然として厳しい状況が続き、売上高は前年同期並みとなりました。

#### ③工業用塗料分野

塗料分野では鋼製家具、什器用等を中心に粉体塗料の需要獲得及びドア・シャッター用プライマーの拡販を行い、接着剤分野では国内外の包装材用途で着実なる需要開拓及び高付加価値製品の拡販を行いました。売上高は前年同期を下回りました。

#### ④家庭用塗料分野

主力のエアゾール製品が高性能サビ止めスプレーを中心に回復基調にあることに加え、簡易防水型床用塗料やエポキシ系下地類、各種水性上塗り塗料類が堅調に推移した結果、売上高は前年同期を若干上回りました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月9日の「平成30年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,110	12,826
受取手形及び売掛金	5,569	5,655
電子記録債権	1,072	1,399
商品及び製品	3,180	2,894
仕掛品	515	538
原材料及び貯蔵品	1,295	1,321
その他	227	224
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	24,969	24,858
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,064	3,903
土地	7,910	7,898
その他(純額)	2,542	3,059
有形固定資産合計	14,517	14,861
無形固定資産		
その他	247	203
無形固定資産合計	247	203
投資その他の資産	4,485	4,194
貸倒引当金	△36	△35
固定資産合計	19,214	19,224
資産合計	44,184	44,082
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,390	1,975
電子記録債務	—	1,402
未払法人税等	385	57
賞与引当金	336	172
その他	1,168	1,144
流動負債合計	5,281	4,753
固定負債		
役員退職慰労引当金	219	242
退職給付に係る負債	1,911	1,964
資産除去債務	108	102
その他	393	418
固定負債合計	2,632	2,728
負債合計	7,914	7,482

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,100	1,100
資本剰余金	530	530
利益剰余金	35,209	35,809
自己株式	△2,168	△2,168
株主資本合計	34,671	35,270
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,524	1,228
為替換算調整勘定	156	158
退職給付に係る調整累計額	△86	△62
その他の包括利益累計額合計	1,593	1,324
非支配株主持分	5	5
純資産合計	36,269	36,600
負債純資産合計	44,184	44,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	18,697	18,388
売上原価	14,106	14,342
売上総利益	4,590	4,045
販売費及び一般管理費	3,081	2,963
営業利益	1,508	1,082
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	66	73
受取賃貸料	106	114
業務受託手数料	39	2
持分法による投資利益	108	43
雑収入	35	73
営業外収益合計	360	314
営業外費用		
売上割引	22	23
為替差損	21	32
不動産賃貸原価	9	8
雑損失	1	0
営業外費用合計	55	64
経常利益	1,813	1,332
特別利益		
固定資産売却益	7	1
投資有価証券売却益	273	—
収用補償金	240	75
特別利益合計	521	76
特別損失		
固定資産除却損	51	73
減損損失	1	1
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	0
特別損失合計	53	75
税金等調整前四半期純利益	2,281	1,333
法人税等	722	397
四半期純利益	1,559	936
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,559	935

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	1,559	936
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	479	△295
為替換算調整勘定	△14	2
退職給付に係る調整額	19	24
その他の包括利益合計	483	△268
四半期包括利益	2,043	667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,043	666
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。